

調布LGBT & アライの会

NEWS LETTER

12月10日は、今から75年前の昭和23年に国連で世界人権宣言が採択された「人権デー (Human Rights Day)」です。いじめ・虐待・性被害・インターネット上の人権侵害・障害を持つ方や外国人への差別・部落問題・ハンセン病問題、そして性的マイノリティへの偏見や差別など、日本だけでなくすべての国、すべての人々に関する様々な人権問題が解決に導かれることを願い、全30条にまとめられています。全文は国連のサイトに載っていますが、子どもにもわかりやすい、谷川俊太郎訳 (アムネスティ・インターナショナル日本) のものを右にご紹介いたします。第16条には、「ふたりでできる・・・大人になったら好きな人と結婚して家族を持つことができ、家族は社会と国によって守られる」とあります。好きな人が異性でなければならない、とはひとと言も書かれていません。この半年間で、LGBT関連の注目すべきニュースとして、以下のようなものがありました。

- ★7月11日、経産省職員のトランス女性が、これまで問題なく使用していた職場の女性用トイレ (注：公共トイレではなく職場のトイレ) が、使用禁止となったため起こした裁判で、最高裁は「トイレの使用制限を認めた国の対応は違憲」との判決を言い渡し、女性が勝訴しました。(2024年1月の当会講座には、経産省裁判原告代理人の立石弁護士が講師としてご登壇されます。)
- ★10月25日、GID特例法の「手術要件」が、最高裁で違憲にあたる、との判決が出ました。2019年に岡山県のトランス男性が申し立てた際の最高裁では「合憲」判決だったので、この数年で確実な進歩が見られました。引き続き、「外観要件」も違憲となるよう応援し、見守りましょう！



わかりやすい
世界人権宣言
谷川俊太郎訳
(アムネスティ日本)

2023年7月から12月にかけて実施した講座等は以下の6つです。

性と生き方の多様性講座

「女装の近・現代史」

～性を越えて生きた人たち～

2023年 7/17 (月祝)

18:00～20:00 (開場17:30)
@たづくり映像シアター



講師 **三橋順子先生**

性別越境の社会・文化史研究の第一人者。日本初のトランスジェンダーの大学教員として、トランスジェンダーの社会進出の学術面を牽引。著書に、『女装と日本人』(講談社現代新書)、『歴史の中の多様な「性」』(岩波新書)など。

性と生き方の多様性講座

「多様性は、パワーだ！」

～今社会でなにが起きているのか。LGBTをめぐるエトセトラ～

@調布市文化会館たづくり映像シアター

2023年 8月6日(日)

18時～20時(17時半開場)

講師 **依田花蓮氏**



2019年～新宿区議会議員として活動。2022年7月、れいわ新選組より参議院議員選挙に立候補し落選。現在、次期国政選挙に備え参議院 木村英子議員の秘書として国会の現場で修業の日々を送られています。

性と生き方の多様性講座

「LGBTの老後を考える」

2023年 9月16日(土)

18時～20時 (開場17時半)
調布市文化会館たづくり映像シアター

講師 **永易至文氏**

ながやす しぶん
NPO法人 パープルハンズ事務局長
行政書士 編集者



シニアゲイ当事者のゲストさんも話されます

↑7月は三橋順子先生による、日本の女装の歴史についての講座でした。貴重な写真資料が盛りだくさんで、女装文化の奥深さ・先輩たちの生活の機微を知ることができ、感動しました。

↑8月は元気一杯！依田花蓮さんがご登壇されました。様々なマイノリティの方々が生きやすくなるには、国政を変えなければいけない。私達国民ができることについて深く考えさせられました。

↑9月はパープルハンズの永易至文さんが仲間と共に目指す楽しい老後・有意義なロールモデルを具体的に示されました。ゲストさんのお話もとっても素敵で、会場は終始、笑顔に包まれていました。

性と生き方の多様性講座

「性的マイノリティの子どもたちの心を考える」

～臨床心理士の立場から～

2023年 10月7日(土) 18時～20時 (開場17:30)

調布市文化会館たづくり映像シアター
参加費無料 要申し込み

講師 **佐々木掌子先生**



臨床心理士、公認心理師。GID(性同一性障害)学会理事。明治大学文学部心理社会学科臨床心理学専攻准教授。

性と生き方の多様性講座

「乙女塾」の比類なき挑戦

2023年 11月4日(土)

18時～20時 (17時半開場)

調布市文化会館 たづくり映像シアター

講師 **NAO氏**



1979年東京都生まれ。慶應義塾大、東大大学院、山野美容専門学校等を経て2016年に西原さつきと共に乙女塾を設立。メイクレッスン担当。

調布市社協助成金事業
ドキュメンタリー
自主上映会

「愛で家族に」

～同性婚への道のり～

2023年 12月10日(日)

14時～16時 (開場13時半)
@調布市文化会館 たづくり映像シアター

参加費無料 要申し込み

※詳細は調布LGBT & アライの会のサイトをご覧ください
※「台湾同性婚法の誕生ーアジアLGBTQ+燈台への歷程」の著者鈴木賢先生(明治大学教授)のトークセッションあります



調布LGBT & アライの会主催

↑10月は佐々木掌子先生が「性自認」「性同一性」について、実に系統だった丁寧な説明をしてくださり、目から鱗でした。10日間の後日配信視聴数は400名を超え、関心の高さがうかがえました。

↑11月はお待ちかね、乙女塾からメイク担当のNAOさんが「明日にかける魔法」のお話をされました。乙女塾の取り組みの秀逸さもさることながら、NAOさんの美貌に会場は皆、度肝を抜かれていました。

↑12月は講座ではなく、台湾の同性婚に関する自主上映会を行いました。上映後の鈴木賢教授による解説により、政治との関連性について、更に理解が深まりました。

リレーコラム お芝居・芸能の中の多様性

私は芸能事務所で育成に関わる、アラフィフのシス女性だ。かつて俳優活動をしていた頃、ゲイの俳優さんと共演したことがある。イケメンのOさんとの出会いは衝撃的であった。

それまで私は、ゲイは「私には関係ない特別な人」だと思っていたから、初めてリアルに自分と違うであろうニュータイプを目の前にしたその時は、へえ！と驚いた。しかし、恋バナをするうちに、「一緒に住んでいるパートナーに食器洗剤は何処のお店のナントカがいいからアレ買って来てねって頼むんだ」なんて聞くと「あ、そうか。私と一緒になんだ。パートナーがたまたま同性だったというだけなんだ」とわかってハッとした記憶がある。もうひとは十数年前、せんがわ劇場で共演し、のちに「ふたりぱぱ」というYouTubeで人気となったみつっんさん。彼との出会いも私の人生の素晴らしい糧となった。

彼らは私に「アライ」という、とっても素敵な生き方をもたらした。お芝居をやっていて本当によかったことのひとつだ。

今、欧米では、自閉症や聴覚障害の役を当事者が演じる等、よりリアルで個性的な役柄が求められ評価されている。当事者の俳優は、「違いこそ豊かさであり、面白い！」というメッセージを体現し、観る者を楽しませ勇気づけてくれる。また、センシティブなシーンに対し俳優に寄り添う「インティマシーコーディネーター」の導入がなされるなど、撮影現場の労働

環境改善が進んでいる。#MeToo運動で明らかにされた俳優へのセクハラ問題の表面化等、芸能界全体の体質改善が加速している。

日本においても、今年は、何十年も黙認されていた大御所事務所の性加害の実態に、ようやくメスが入った。芸能界も、それを作り上げる私たちも、ひとりひとりの俳優たちも、このように変化しているが、欧米との差はまだ大きい。

お芝居は、ある意味、ロールプレイだ。レッスンでは、「気持ちに向き合う」という過程を丁寧に辿って、「他者を理解する」事が出来たら素敵だという事が伝わるよう、日々所属者に声をかけている。

「あ、自分と一緒になのか。そうなのか」「普通ってなに？誰が決めたの？大事なことは自分らしく生きること！そして人は人を愛するということ!!」「多様な世界って、だから素敵なんだ！自分らしく生きられるからこそ豊かなんだ！」…、お芝居の世界を通してひとりずつの心にそれらの思いが着地し広がっていくことをいつも願っている。

日本でも、セクシュアルマイノリティの役柄の存在は既に珍しくはないが、ドラマ「glee」のように当事者の俳優が普通に演じる時代になれば、より素晴らしいと思う。お芝居や芸能の世界が、演じる側にとっても、観る側にとっても、自分らしく生きること肯定する場となり、人生の豊かさや面白さの発見につながり、個性で悩む人々や生き辛さに悩む人々がエンパワメントされることを願ってやまない。

(会員 きむきこのこ)

【お知らせ】多様な性に関する相談を、市民プラザあくろす内にて偶数月は第3水曜日、奇数月は第3土曜日に受けられます。



多様な性に関する相談
(調布市男女共同参画推進センター)

専門の相談員が対応します。詳細は市のWEB。
「調布市 多様な性に関する相談」で検索！



当会のホームページができました

いろいろなお話のひとコマです



MARRIAGE FOR ALL JAPAN
LET'S GO



2023年12月20日現在の訴訟スケジュールです。関心のある方、アライの会の仲間と一緒に裁判の傍聴に行きませんか？

#結婚の自由をすべての人に
#いざ傍聴
#結婚の平等にYES
ハッシュタグをつけてSNSでの応援も！♡

結婚の自由をすべての人に

関西 大阪高裁 控訴審第5回 2024年 2月14日(水) 11:00~	九州 福岡高裁 控訴審第1回 2024年 2月19日(月) 11:00~	愛知 名古屋高裁 控訴審第2回 2024年 2月29日(木) 11:00~
東京(第二次) 東京地裁 判決言渡し 2024年 3月14日(木) 10:30~	北海道 札幌高裁 判決言渡し 2024年 3月14日(木) 15:00~	東京(第一次) 東京高裁 控訴審第3回 2024年 4月26日(金) 10:30~

【訂正・お詫び】

2023年6月13日発行の当会ニュースレターで、LGBT法案が可決した日を「6月13日」と記載しましたが「6月16日」の誤りでした。 SORRY

【会員募集中】当会は、毎月様々な分野の専門家の方を講師にお招きし実施している講座と、毎月市内のふれあいの家で開催しているいろいろなお話会の2つが、主な活動です。会費は無料です。当事者の方、アライの方、多様性に関心のある方、仲間になりませんか？



2023年12月20日発行/調布LGBT & アライの会
事務局/〒182-0011東京都調布市深大寺北町4-13-51
マザリーズ助産院内 棚木めぐみ 090-3535-9227